



2013年6月24日(月)

小栗キャップの News Letter

税理士法人オグリ 代表社員 小栗 悟

〒500-8847 岐阜県岐阜市金宝町 1-3 岐阜第一生命ビル 4F

TEL : 058-264-8858 FAX : 058-264-8708

Email: info@otc-oguri.com <http://www.otc-oguri.com>

はたして景気は回復しているのか？ 情報サービス産業の実態

売上高と雇用の I D

直近の情報サービス産業の状況は、JISA 主要企業団体の調査によると、底を脱したような数字がでています。

	売上高 I D	雇用判断 I D
2013年 1月～3月	+24.6 ポイント	+13.1 ポイント
2012年 1月～3月	+21.2 ポイント	-13.2 ポイント

2013年1月～3月の売上高 I D は昨年同期比 3.4 ポイントプラス、雇用判断 I D も昨年同期 13.2 マイナスからは急速に人員不足 13.1 プラスへと変化しています。

従業者一人当り売上高

経済産業省発表特定サービス産業実態調査によると、下表のように 2 年前まで一人当り売上高は伸びていません。

(売上単位：億円)

	売上高	従業者	売上高/人
2001年	137,039	565,115	2,425万円
2010年	188,437	912,284	2,066万円
伸び率	1.38	1.61	0.85

一人当り売上高は、2,425万円から2,066万円～15.0%減少し、従業者が売上高の伸び率を上回って増えており、収益性は悪く

なっています。

ソフトウェア開発業の倒産

2000年～2012年の間のシステム・ソフトウェア開発業者の倒産は1697件で、2012年は221件で過去最多と帝国バンクが報じています。1697件の内訳を見ると、業歴別では設立10年未満が45.6%、負債規模別では5千万円未満54.6%、5千万円～1億円未満15.7%、1億円～5億円未満23.5%、10億円以上は3.2%で小規模が多く占めています。

受託開発ソフトウェア業の生き残り策

受託開発ソフトウェア業界は、ユーザー企業が元請へ発注し、元請が2次請け、さらに3次請けへ発注する重層的な構造で、上層ほど収益性が優位です。一人当り売上高の伸びが期待できず、新卒採用等で規模を大きくし一人当り経費を薄めるか、特化した技術・分野を活かすのか、これが生き残り策の基本です。加えて、大企業ユーザーの取引口座を持っている企業をM&Aし、その口座を活用して重層構造の上位に登る生き残り策もあります。



業界の現実
は厳しい
コミュニケーション...